

令和3年6月22日

経済学部・経済学院学生の皆様

経済学部長・経済学院長 平本 健太

「新型コロナウイルス感染拡大防止のための北海道大学の行動指針（BCP）」
レベル引き下げに伴う授業及び施設利用について

6月20日に北海道における緊急事態宣言が解除され、「新型コロナウイルス感染拡大防止のための北海道大学の行動指針（BCP）」が6月21日付けでレベル2に引き下げられました。

これに伴い、経済学部・経済学院の授業及び施設利用については、6月22日より、下記のとおり取り扱うこととしますので、お知らせいたします。

記

1. 経済学部・経済学院の授業について

2月18日付け通知「令和3年度第1学期における授業の実施方針等について」に基づき、今学期の授業のうち、当初から一部対面方式により実施していた演習及び講義科目において、可能な科目については非対面方式（オンライン又はオンデマンド）から対面方式へ移行の予定です。

非対面方式から対面方式による実施への移行の具体的な日程については、各授業担当教員から指示を受けてください。

なお、事情により対面での参加が困難な場合は、必ず事前に指導教員・授業担当教員等に相談してください。また、基礎疾患をお持ちの方など体調面に不安のある場合も無理をせず、必ず相談してください。

その他、授業に関する取扱いについては、ホームページの次の通知をご確認ください。

- ・【重要】令和3年度第1学期 授業の実施方法について
- ・【お知らせ】学部演習（ゼミ）を対面で受講する学生の皆様へ
- ・2021年度1学期対面授業と遠隔授業が連続する場合の待機教室について

https://www.econ.hokudai.ac.jp/s_affairs/schedule/

2. 施設利用について

・教務担当窓口について

窓口業務を再開します。(平日の午前8時30分-午後5時)

ただし、在宅業務を一部継続するため、回答に時間を要する場合がありますので、ご了承ください。

なお、窓口での対応の他、引き続きメール・電話・郵送でもお問合せ・書類提出等を受け付けております。

北海道大学経済学事務部教務担当連絡先

e-mail : ecokyomu@jimu.hokudai.ac.jp

Tel : 011-706-3163 又は 011-706-3164

送付先 : 〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

・経済学研究院・経済学院・経済学部図書室について

感染拡大防止対策を講じたうえ、利用を再開いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご利用の際はマスクの着用、手指消毒などの対策にご協力願います。

また、発熱等体調不良の際は来室をご遠慮ください。

①利用可能時間

平日の午前9時-正午、午後1時-午後5時

※利用可能時間は急遽変更となる可能性があります。

図書室HPを参照するとともに、適宜図書担当職員の指示に従ってください。

②利用者数の上限

一度に最大9名までしか入室できません。また、長時間の利用はご遠慮ください。

③入室者用チェックシートの提出

入室時に備え付けのチェックシートに記入し、退出時にご提出ください。

・院生研究室の使用について

使用可能とします。

ただし、新型コロナウイルス感染症対策に留意し、ルールを守って使用してください。

3. その他

緊急事態宣言の解除にともない、北大のBCPレベルが引き下げられました。しかし、COVID-19の感染リスクそのものが下がったわけでは決してありません。

変異株に関しては、年代を問わず感染者が確認されており、若年層の感染者が重症化・入院する事例も数多く報告されています。加えて、現在主流のアルファ株（通称、英国株）より1.8倍も感染力が高いと考えられている「デルタ株（通称、インド株）」の流行が確実視されています。

今回のBCPレベル引き下げによって気を緩めることなく、引き続き、感染防止に最大限の注意を払って行動するよう、切にお願いいたします。

経済学院・経済学部 学生各位

北海道大学大学院経済学院・経済学部

令和3年度第1学期における授業の実施方針等について

令和3年1月12日付けで「北海道大学における令和3年度の授業実施方針について」が示され、これにもとづき、本学院・学部における教育の特性および新型コロナウイルスの感染リスク等を勘案し検討を行った結果、令和3年度第1学期における授業等の実施方針については、下記のとおりとします。

記

1. 授業実施方針について

- ① 学部講義科目：北海道大学の行動指針（以下、BCP）レベル1及び2において、2年生向け科目の一部について、GW明け以降から対面とオンラインを併用して実施します。その他の科目については、オンラインにて実施します。
BCPレベル3以上の場合は、全ての科目をオンラインにて実施します。
- ② 学部演習（ゼミナール）：BCPレベル1及び2においては、オンラインを積極的に活用しつつ、演習の内容等によっては、演習（15回）の一部を対面で実施する場合があります。BCPレベル3以上の場合は、オンラインにて実施します。
※BCPレベル1及び2における対面での実施の有無については、演習担当教員から指示がありますので、確認してください。
- ③ 大学院講義科目：BCPレベル1及び2の場合には、オンラインを積極的に活用しつつ、授業の内容等によっては、一部の授業をGW明け以降から、対面とオンラインを併用して実施します。GW明け以降の対面での実施の有無については、各科目のシラバスを確認してください。また、対面での実施日及び実施教室については、授業開始後、科目担当教員から指示がありますので、確認してください。
- ④ 大学院演習：BCPレベル1及び2においては、オンラインを積極的に活用しつつ、演習の内容等によっては、演習（15回）の一部を対面で実施する場合があります。BCPレベル3以上の場合は、オンラインにて実施します
※BCPレベル1及び2における対面での実施の有無については、指導教員から指示がありますので、確認してください。

<備考>

- (1) 演習（ゼミナール）を実施する際は、「三つの密が発生しない座席配置」「人と人の距離の確保」「室内の換気」「手指の消毒、マスク着用」等の感染対策を講じたうえで、部屋の収容人数の50%以内で実施します。

- (2) 事情により対面での参加が困難な場合は、必ず事前に指導教員・授業担当教員等に相談してください。また、基礎疾患をお持ちの方など体調面に不安のある場合も無理をせず、必ず相談してください。
- (3) 対面で実施する科目を履修し、前後に経済学院・経済学部授業科目又は全学教育科目でオンライン授業のある方を対象として、オンライン授業受講用教室を用意する予定です。
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大等の情勢により、学期の途中であっても授業の実施形態を変更する場合がありますので、大学ウェブサイト等で最新情報を随時確認してください。

2. 授業実施に係る学生の皆さんへのお願い

- (1) 学内での感染拡大防止のため、毎日の体調管理を行うとともに、体調不良・発熱等の症状がある場合は無理な登校を控えてください。
- (2) 学生の新型コロナウイルス感染症への罹患は、授業そのものよりは会食や生活上の行動を通じて多く発生しています。自分だけでなく、友人、家族、市民全体に関わる安全上の問題であるということに留意し、節度ある行動を心掛けてください。
- (3) オンライン授業の受講にあたり、自宅等でのインターネット環境の準備をお願いします。また、対面とオンラインを併用した授業実施に伴い、対面授業の前後の時間に実施するオンライン授業をキャンパス内でも受講できるよう、ノートパソコンを準備するようお願いします。(ただし経済的理由によりこれらの準備が困難な場合は、自身で準備可能となるまでの間、大学においてノートパソコン又はモバイル Wi-Fi ルーターを無償で貸与します。)
- (4) ニューノーマルの学生生活で、不安やストレスを感じることは特別なことではありません。悩みや不安、心身の不調などがある場合には、学生相談総合センターや保健センターなど大学の学生支援組織やクラス担任、指導教員、学生対応窓口など教職員に遠慮なく相談してください。

〔本件担当〕

北海道大学経済学事務部（教務担当）

電話：011-706-3163

メール：ecokyomu@jimu.hokudai.ac.jp